



10月の活動報告 テーマ:岩をぶっわり

3日(土)~4日(日) 隊集会



1泊2日の隊集会は、1日目はナイトハイク、2日目は神道講話をメインとした活動でしたが、諸事情により、ナイトハイクは先日初級スカウト章を取得した2名での活動となりました。午前中に一人1テントを設営、大雨予報が出ていたため、設営完了とともに隊長から撤営の指示。設営・撤営ともにびっくりするほど早くできました。そして、ナイトハイクにもっていくおにぎりを作り、コースの座標を確認し、出発。バスとJRを乗り継いで追分駅へ。スタートして間もなく雨に見舞われましたが全てのチェックポイント・課題をクリアし、スカウトハウスまでのおよそ15kmを予想より40分早く完歩しました。スカウトハウスでは、渡辺太陽君のお母さんからの差し入れのおいしい「うどん」と、団委員長からの「あんごもち」が待ちました。ありがとうございました。そして、ハイキング報告書を書き上げ、雨音を子守歌代わりに眠りにつきました。

2日目は、橋本次長も加わり、川尻宮司さんによる神道の始まりから現在に至るまでのお話を伺いました。宮司さんありがとうございました。

18日(日) 隊集会@通信訓練



この日は、追跡サインと手旗信号をメインとした通信訓練の集会でした。追跡サインを覚え、追跡サイン設置を実演したり、班長と次長が設置した追跡サインをたどって指示された場所まで移動したりしました。小さなサインも見逃さず、さすがです。そして、手旗信号は初めての初級スカウトたちに、班長と次長が指導し、今回は原画と力行までの文字を覚えしました。覚えつつも忘れてしまうので、家庭でも自主的に訓練しましょう。

お昼は佐川副団委員長と隊長の差し入れのピザを焼いておいしく頂きました。

11月の活動予定 テーマ:班会議の帰り道

1日(日) 班集会

集合：9：00
場所：スカウトハウス前
内容：野営訓練（炊事訓練・野営工作）

キャンプ計画

訓練用具：スカウトセット・米1合・食器類
解散：14：30頃

22日(日)~23日(月) 隊集会

集合：10：00
場所：スカウトハウス前
内容：隊キャンプ

詳細は1日に決定

※くまスカウトのボーイ隊体験キャンプを兼ねる

訓練用具：スカウトセット・キャンプセット

防寒具・防寒対策グッズ・防寒寝具など

解散：23日14：30頃



※集会欠席の場合は、3日前までに本人が直接隊長に連絡すること。

※参加の場合は連絡不要

隊長連絡先：090-8921-3295

スカウトの豆知識「B-P 物語」 part 5

スカウティングの誕生

1901年、大人からも少年からも英雄として迎えられ、南アフリカからイギリスに帰った B-P は、数々の名誉を与えられたが、彼が驚いたことは、かつて軍人のために書いた「斥候の手引き」までが、彼の人気によってもてはやされていたことだった。この本は学校で少年の教科書にも使われていた。

B-P は、ここに、少年に対する大きな呼びかけがあると思った。ここに、祖国の少年が、力強い男性に育っていくことに、自分が協力する機会があると自覚したのだ。斥候の実技について成人のために書いた本が、少年を鼓舞することができるなら、少年のために書いた本は、はるかに大きな成果を挙げるに違いないと思った。

B-P は、インド、アフリカその他世界各地で得た自分の経験をもとに、著作を始めた。彼はこのために本を集め、あらゆる時代の少年の訓練について研究した。

ゆっくり慎重に、B-P は構想を立てていった。その構想がうまく実行できるかどうかを確かめたいと思ったので、1907年の夏、20人の少年をブラウンシー島に連れて行き、世界で初めての、ボーイスカウトのキャンプを行った。このキャンプは大成功だった。

次回につづく